

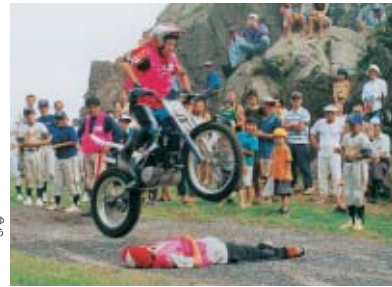
度胸とテクニク競う

29回イーハトーブトライアル大会

北緯40度線を通る県北12市町村の山野をバイクで走破する29回イーハトーブトライアル大会が8月27、28の両日行われました。

大会は4部門に全国から381人のライダーが参加。その中の「クラシックコース」は27日、岩手郡安代町（現八幡平市）を出発点に普代村を折り返し、2日間で約350キ、50セクションを走破するレースです。

今年も「クラシックコース」には84人がエントリー。普代浜に造られた山の急斜面を登る厳しいセクションに、18歳から60歳までのライダーが甲高いエンジン音とともに、テクニクを競いました。競技前には、全日本トライアル国際B級クラスでランキ



デモ走行でマジックジャンプを見事に決めた高橋由選手

ングトップの高橋由選手（17歳Ⅱ東和町出身）のデモ走行も行われました。

1回目からスタツフ、選手として参加しているベテランの阿部祐輔さん（60歳Ⅱ東和町）は「エンジンの大きさにもよりますが、このコースはスタートが勝負。後は度胸とテクニクです」とコースの特徴を話していました。初めてトライアルを見たという上区の横



甲高いエンジン音とともに急斜面を一気に駆け上がるライダー

田京子さん（54歳）は「本当に山を登るか見てみたかったです。すごい迫力ですね」と感動していました。

51回村長旗野球大会

優勝は **黒崎 A** | **黒崎 B**
白井 | **とりも**

準決勝・決勝が雨で中止



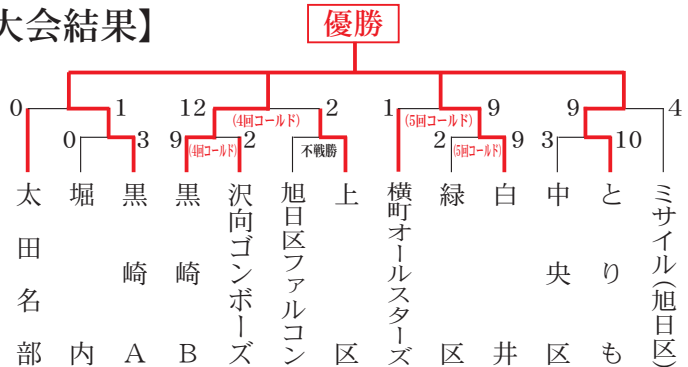
今年で2回目となるビーチバレーボール大会

51回を迎えたお盆恒例の村長旗争奪地区対抗野球大会は8月14、15日を予定していましたが、残念ながら15日の準決勝、決勝戦が雨のため中止となり、準決勝に進んだ黒崎A、黒崎B、白井、とりもの4チームが優勝という結果となりました。

今年の盆野球には13チームが参加。初日の14日には北緯四〇度運動公園野球場と村民グラウンドを会場に8試合が行われました。途中、強い雨が降り、試合が一時中断となりましたが、応援団も駆け付け、それぞれのグラウンドでは熱戦が展開されました。しかし、15日の準決勝、決勝は14日の夜から降り続いた雨がやまず、各チームと大会

事務局で協議した結果、中止となりました。

【大会結果】



豪快にアタック

ビーチバレーに16チームが熱戦

普代浜ビーチバレーボール大会（村バレーボール協会主催）が8月7日、普代浜海水浴場で行われました。

今年も久慈地区や青森県八戸市などから7チーム、村から9チームの16チーム、約100人が参加しました。白い砂が鮮やかな砂浜で、豪快な

アタックや身を投げ出してのレシーブなど選手は砂まみれになりながら、懸命にボールをつなぎ、ビーチバレーを楽しみました。上位入賞チームは次のとおりです。

- ① 八戸東OB2（八戸市）
- ② 八戸東OB1（同）
- ③ ファースト・コーチャー（普代村）